

学部・研究科	生物圏科学研究科 M2
トビタテ 期	第6期
コース	■理系、複合・融合系人材コース
留学計画のタイトル	世界に発信していける食品保存技術の探究
派遣先・地域・機関	University College Cork (Ireland)
期間	2017年9月4日 ~ 2017年11月10日 (約2ヵ月間)
実践活動の種類	<input type="checkbox"/> インターンシップ (無給) <input type="checkbox"/> インターンシップ (有給) <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> フィールドワーク <input type="checkbox"/> 支援企業コラボインターンシップ <input checked="" type="checkbox"/> その他 <u>研究活動</u>
留学プログラム	<input type="checkbox"/> HUSA/USAC <input type="checkbox"/> その他学内プログラム _____ <input checked="" type="checkbox"/> その他 _____
派遣先機関の見つけ方 コンタクトの取り方	論文・学会での繋がりや研究内容の興味を基に研究機関・教授を検索し、メールを送る。
留学した理由	今後、研究活動を行っていくにはグローバルな視点が不可欠であり (学術活動全てにおいて国内では情報が限られている)、将来のための基盤を身に着けたいと思ったため。
留学前体験談 <input checked="" type="checkbox"/> 計画作成のコツ <input type="checkbox"/> 面接のコツ	自分のバックグラウンドを必ず示し、それに基づいて何をしたいか、そのために留学という手段が絶対に必要という熱意を示すことが大切。
留学中体験談 <input checked="" type="checkbox"/> 成功体験 <input type="checkbox"/> 失敗体験	自分の研究分野を、現地の学部生にプレゼンする機会があり、準備と本番を通して自身の学びや自信にも繋がった。
留学全体の体験談 <input checked="" type="checkbox"/> トビタテでよかった事 <input type="checkbox"/> 留学前後で変わったこと	圧倒的に変わり者であるが非常に魅力的な人々と多くの人脈を築くことができる。したがって、やりたいことをほぼ確実に実行することができ、また、それを受け止めてもらえる広い器がトビタテネットワークにはある。
広大生にひとこと	何か日々刺激が足りないのであれば、とりあえずトビタテに応募してみるべき。



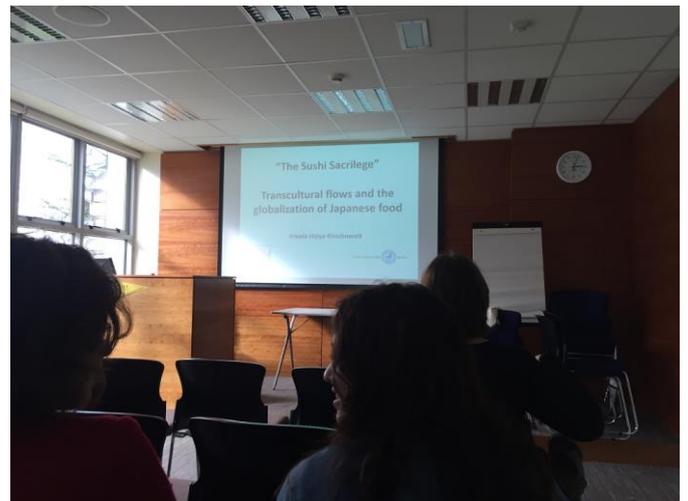
Lab. Mate



Japanese language class



Final presentation



Shushi seminar



Atmosphere of the new semester